

地域を編む孤立0(ゼロ)プロジェクト

1 モデル事業

子ども・若者が抱える多様かつ複雑化した問題に取り組む団体を公募し、補助金の交付やアドバイザー派遣等による支援を行いました。

(1) 友部コモンズ（笠間市）

- 事業名 子供向け農業、森林再生体験
- 内 容 ①オーガニックライスジャーニー（米作り）
②枝豆収穫体験（枝豆の収穫と火起こし体験）
③耕作放棄地開墾



(2) NANA L A(牛久市)

- 事業名 地域の第三の居場所 NANA L Aファミリー
- 内 容 子ども食堂と居場所作り
 - ・学習支援、進路相談、生活相談
 - ・親子交流会



(3) ぼくらの教室（鹿嶋市）

- 事業名 ぼくらの教室
- 内 容 「学習支援」及び「こども食堂」
月2回（第1・3土曜日）開催
 - ・高校生ボランティアが小中学生の自主学習をサポート
 - ・子どもに限らず保護者も含めて食事をする



2 合同研修会

- (1) 趣旨 子ども・若者が社会から孤立せず、支援の網からこぼれ落ちてしまわないよう、関係機関・団体等が密接な関係で複合的支援活動を推進するため、地域で活躍する育成者、支援者が知見を広げ、課題や情報の共有を図ることを目的に合同研修会を開催しました。
- (2) 主催 公益社団法人 茨城県青少年育成協会
- (3) 共催 茨城県PTA連絡協議会
茨城県青少年相談員連絡協議会（いばらき子ども見守りネットワーク）
茨城県生涯学習・社会教育研究会
青少年育成市町村民会議
- (4) 日時 令和6年12月20日(金) 13:00～15:30
- (5) 会場 茨城県立青少年会館（水戸市緑町1-1-18）
- (6) 内容 ○活動発表
 - ・友部コモンズ 代表 山神智子氏
 - ・ぼくらの教室 副代表 前田竜甫氏
○グループワーク「居場所について考える」
 - ・ファシリテーター 茨城県職員 助川達也氏



居場所とは何か、みんなにとっての居場所に必要なことは何か、会場全体で意見交換を行いました。

